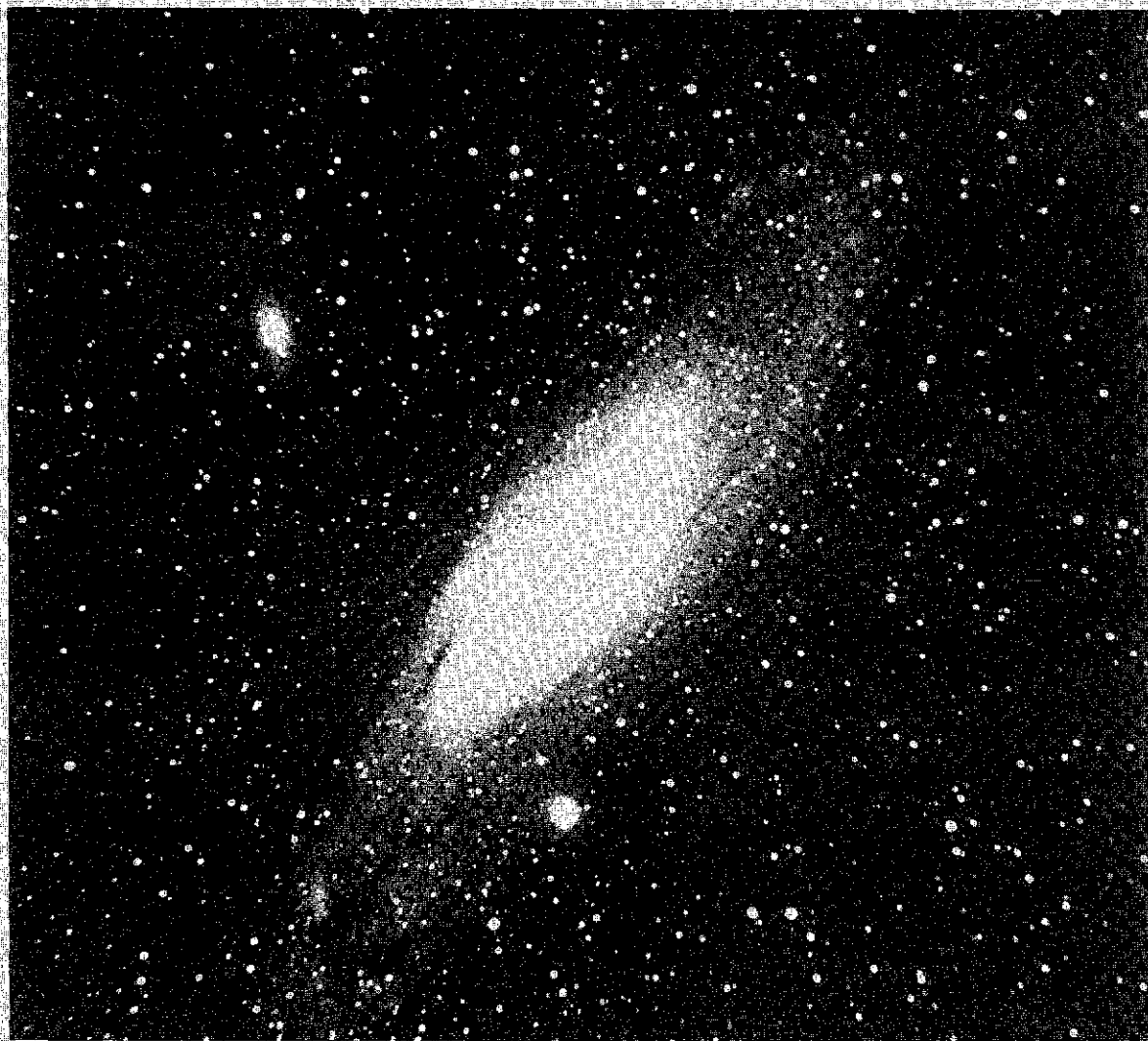


新潟県

# 公民館月報 2

平成11年2月号 通巻第552号



表紙 M31 アンドロメダ銀河  
(清里村公民館)

平.10.11.15.星のふるさと館にて撮影

## 特集

### 公民館利用者の声

視 点 公民館が目指すこと 吉田英延

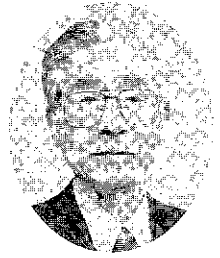
ひろば 女性に続け男性の余暇活動

実践記録 「さんぼく未来塾」

サークル交流 栃尾ちぎり絵の会 栃尾市公民館  
山好会 田上町公民館

素顔拜見 大谷淳一さん(三条市)

井田義之さん(清里村)



お礼を兼ねて一言

# 公民館は生きています

顧問 上村 捨二郎

このほど平成十年度社会教育  
功労者として文部大臣表彰を受  
賞いたしました。果たして表彰  
に値する仕事をしてきたのだら  
うかと内心忞怩(じくじ)たる  
ものがありました。反面では  
公民館関係者への励ましの一助  
になればという思いからお受け  
してまいりました。関係の皆様  
にあつく御礼申し上げます。

さて、ここにおこがましくも  
受賞の感想を記す気になりました  
たのは、授賞式における文部大  
臣の挨拶が大変印象的だったか  
らです。と申しますのは、挨拶  
の中に「生涯学習」という言葉  
がただ一度しか用いられなかつ  
たことでもあります。あとは「社  
会教育」という言葉で終始して  
いました。

このほど平成十年度社会教育  
功労者として文部大臣表彰を受  
賞いたしました。果たして表彰  
に値する仕事をしてきたのだら  
うかと内心忞怩(じくじ)たる  
ものがありました。反面では  
公民館関係者への励ましの一助  
になればという思いからお受け  
してまいりました。関係の皆様  
にあつく御礼申し上げます。

## 〔県公連の動き〕

- 1月22日◎ 実践事例集「地域づくりと公民館」見送り、印刷発注
- 1月26日◎ 公民館月報2月号脱稿印刷発注
- 1月29日◎ 中公連主事部会、長岡市中公。第50回県公民館大会開催要項案等
- 2月8日◎ 関プロ公連理事會、静岡県。開庁第40回関東ブロック大会開催要項案等
- 2月9日◎ 会長、事務局長出席
- 2月9日◎ 県長寿社会振興財団運営協、新潟ユニゾンプラザ、事務局長出席
- 2月10日◎ 下公連評議員会、新潟市中公、11年度事業計画・予算等
- 2月15日◎ 公民館月報2月号発行
- 2月18日◎ 南修、田上町公、講師として。会長出席予定
- 2月22日◎ 県公連第3回理事会、新潟市中公、11年度基本方針、予算重点目標、事業計画、予算案等、各理事出席予定
- 3月1日◎ 公民館月報第2回編集委。各11年度特集テーマ等
- 3月12日◎ 国立社研、公民館専門職員研修、公民館専門職員として。パネルメンバーとして。会長出席予定。

当面の教育の諸問題を取り上げられ、それらの解決のために社会教育の役割が大きいことを纏々述べておりました。とりわけ、青少年の教育に関し、社会教育の占める割合が極めて大きいと力説していられました。もともと、目の前にいる対象者を配慮してのこともありました。うから多少の割引が必要であるとしながらも、まことに自然な語り口で「社会教育」と言われているのが私には大変さわやかに受けとめられました。

最近の風潮は、ややもすると「生涯学習」がひとり歩きしており、その基盤となっている管の「社会教育」の存在感が希薄になっていくように思われますが、そう感ずるのは私一人ではないか。切なのではないのでしょうか。

うか。さらには、社会教育や公民館が不要だという短絡的な主張をする人すらいるようです。そうした風潮に不快感を持っている私でしたから、大臣の言葉がまことに印象的でした。

いま全国各地の公民館では、例えば自分探しの事業であるとか、地域文化の掘り起こしや創造活動、地域の教育力の開発などなど、それぞれの地域に密着した活動を活発に展開しています。したがって、公民館が不要か有用かなどという問題意識ではなしに、公民館こそ地域の住民にとって不可欠な施設であり、機能なのだということを確信しつつ、そのことを日々の実践の中で立証していくことが大切なのではないでしょうか。

平成10年度  
実践事例集

「地域づくりと公民館」

発行案内

好評であった平成9年度「研修報告書」に引き続き、今年度は、にいがたの地域学と称される内外に評価の高い「地域づくりと公民館」について、その実践事例集を発刊することになった。

内容としては、下越地区の新潟・坂井輪地域学、同通船川の再生化、佐渡・民話の里あかどまり」で村づくり、中越地区からは、柏崎・「公民館とコミュニティの連携」、上越地区からは、県大会実践発表の記録をそのまま転載、最後に総括と今後の展望について、当会上村捨二郎顧問より、十五章にわたって方向づけしていただいた。

なお二月下旬頃、各市町村宛発送予定としている。

## 〔ご芳志に感謝〕

- ・上村捨二郎様 (7月)
  - ・品田尚道様 (8・12月)
  - ・鴨井三郎様 (9月)
  - ・奥田泰弘様 (10月)
  - ・中野滋様 (11月)
  - ・佐藤貞正様 (1月)
- 以上の方々より、月報作成の一助に、ということでご芳志有。

### ◆新任公民館職員におすすめするハンドブック

## 公民館経営の手引 第1集・第2集

## 公民館運営審議会委員の手引

社会教育学級等における

## 学習計画立案の手順と方法

前横浜国立大学教授 吉川 弘著

公民館月報(個人購読大歓迎) 定価1部150円 年共・年極 1,800円

卓込先 ☎951-8053 新潟市川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 ☎・FAX025-224-6073

B5版 62ページ  
各500円(送料実費)

B5版 62ページ  
500円(送料実費)

B5版 44ページ  
500円(送料実費)

# 平成11年度 各種大会の予告

## ◎第50回新潟県公民館大会

- ・平成11年7月8日(木)
- ・於、六日町文化会館

## ◎第40回関東甲信越静岡公民館研究大会

- ・平成11年9月2日(木)～3日(金)
- ・於、静岡市、静岡県コンベンションアーツセンターグランドシップ

## ◎第22回全国公民館研究集会

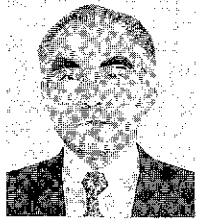
- ・平成11年10月28日(木)～29日(金)
- ・於、大阪市厚生年金ホール

◇お詫びと参加のお誘い  
第50回県大会の日取りの設定に当たりましては、県生涯学習フェスティバル、県社会教育委員研究大会等との調整が二転し、皆様方に大変ご迷惑をおかけしました。ここに詫言を申し上げます。

標記三大会、とくに県大会への積極的なご参加については、何分よろしくお願いいたします。

# 視 点

昨年、新潟市公民館十一館の主任が自主研修を行い、その後、公民館が積極的に取り組む課題として、次のことを挙げています。



一、地域の活性化、地域課題への取り組み。二、子育て支援。三、少年の健全な成長。四、環境問題、自然愛護。五、人権意識の啓発。(以下省略)

これは凄いいことである。館運営の中心の立場にある主任たちが、問題意識を明確にし、取り組む課題に対する取り組みの糸口を、どう見つけ出すか。館長が主任を立て、職員が丸となった事業展開を

## 公民館が目指すこと

吉田 英延

突っ込んで取り組もうとしている。これらの課題の一部は既に実施中のものもある。課題を具体的に実施しようとする、それぞれ様々な事業項目、多様な学習要求に対応

どのようリードしていくかが、今後注目されることとなる。公民館は、行政と市民との接点の場である。幅広い市民各層の多様な学習要求に対応

## 地域では、自治活動

がいろいろな形態で行われている。地域住民の自治意識が高まれば行政依存から自立自助互助につながる。分権社会に先駆けた、地域づくりができるものと思う。(新潟市西新潟市民会館 館長)

# 女性に続け男性の余暇活動

五泉市公運審委員 星 孝子



五泉市はニット、絹織物の地場産業の町部と、米作の他に花木球根野菜果実を出荷している農村部に大別されます。そして多くの労働力は、女性達のパワーでサポートされて居ることは御承知の通りであります。

女性達は多種多様の労働の中から余暇を生み出しつつ、婦人会、JA婦人部、公民館、PTA活動等々を昼間、夜間と時間を都合しあって楽しく学んでおります。興味の持てる学習内容を呼びかけは必要不可欠では有りますが……年輩者向けは健康問題、若年者向けは子育てや教育問題等が無難に集まってもらえるメニューのようです。趣味娯楽、行楽旅行、スポーツ等は、世代を越えて参加人数が見込まれるものです。

一方、奉仕活動は人気が無く、地区や団体に人数割当てて消化しております。(環境問題等を子供会と合同作業とか、一考出来

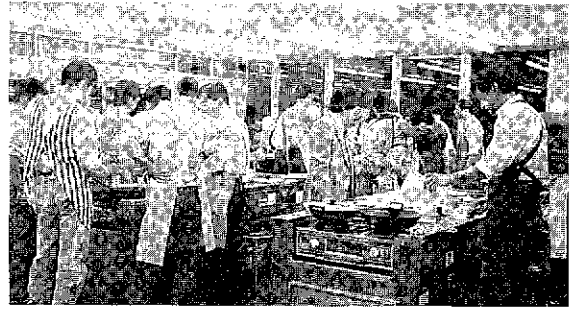
# ひ る ば

最近、男性向け公民館活動を考えるのです。退職された方や会社現役人も、会社務めで出来なかつた趣味や習い事、レジャー、パソコン等は仕事にも役立って楽しく学べると思っています。お互いサポートしあつて良い仲間づくりが出来、高齢化社会に向けても力強く生きて行けると思っています。職場以外での仲間づくりは、お互いの心用を耕やす養分に成つて、家庭にも地域にも良い影響が出て来るのではないかと思つたりしております。五泉市の体育館は大変使いがえの有る規模を有しており、スポーツ器具・用具も揃つております。男性は意外とスポーツ施設に興味を持って居ても一人では入れないらしいので、公民館活動の中で取り組んでほしいと思つています。(中高年男性向けに)。

新潟県は統計的に見ても、民間のスポーツ施設が少ないと云われ、また、スポーツ施設は若者ばかりするものと思つてはいけませんか。

# 用 者 の 声

## 新井市公民館 小国町中央公民館

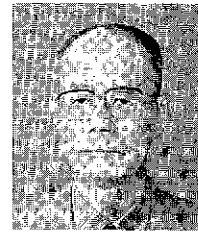


父親学級の料理づくり (新潟市)

### 市民大学講座

## 「歴史教室」に参加して

新井市 長谷川 明

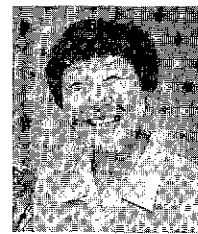


加さして  
室」に参  
「歴史教  
画された  
民館で全  
昨年公

も同じ齢格好で知人も多く、なごやかな集いであった。何かと思い煩い、あわただしい昨今であるが、同好の志でふる里の歴史を学ぶことの出来る平和な世に生きる幸せを感じた。

いただいた。終戦の年、私は小学校六年生であった。戦後暫くは教科書も粗末なもので、日本史も「一国のあゆみ」という薄手の教本であった。ましてや郷土史などを学ぶという時世ではなかった。

一昨年、町内会館建設を記念に町内史誌を発行し、その編集の一員に加わり、また居住している道路が北国街道に面していることもあって、ふる里の歴史に興味を寄せていた折、よい機会と思ひ歴史教室に応募した次第である。講座は縄文の昔の生活、農耕時代の豪族・農民のくらし、親鸞の奥方恵信尼、郷土の武將上杉謙信のこと、士農工商の階級制の世、また私が興味を持って江戸時代の北国街道と宿場の話、明治天皇の巡幸のこと、高田督女の話など、多岐にわたっていた。講師もその道に通じた方々で、受講の面々



秋、  
「あけび  
づる取っ  
て、笹作  
りを書いて

いつも寄り合いの場として利用させていた。電話で簡単に中込が出来、職員の方々が親切でにこやかに対応して下さるので、最も身近な施設になっている。

たいという友達が新潟から三人も来るんだけど、適当な作業場が見つからなくて……」  
「公民館の二階なら空いていますよ」  
と職員の方が声をかけて下さった。

当日は、板張りの広い部屋を借り、長いあけびづるを存分に広げて作業に取り掛かった。私たちグループの仲間三人がにわか先生になり、二時間余り経つと、素朴なつる籠が三つ、三人のうれしそうな顔の前に並んでいた。

### 公民館と私

小国町 池島 和代

私たちは、冬場を除くと夜間集まることが多いのだが、様々な趣味の会や研修会、会議等いくつもの部屋が利用されていて驚いてしまう。夜の研修の中には公民館主催の講座もあり、私も時々顔を出してみると、若者は少なく高齢者が多いようだ。

身近にこうした施設があり、気軽に利用できるのは本当にありがたいことである。  
私たち主婦グループは、つる細工やてまり作りの他、紙芝居、腹話術等のささやかなボランティア活動もしているのだが、町のほぼ中央にある公民館を、

# 特集 公民館利

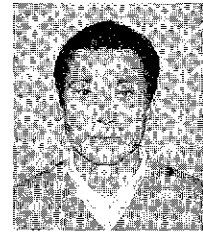
協力 新潟市中央公民館  
柏崎市柏崎公民館  
五泉市公民館



家族参加でボランティア体験 (新潟市)

## もう一人の自分を見つける公民館

柏崎市 浅井 俊一



北籧石 「きたさばいし」  
なんと快い響きであらう

か。私は柏崎市の北籧石公民館地域に22年前、工場の移転と共に東京から家族共々やって来ました。初めの内は地域とは無縁の生活でしたが、子供が大きくなるにつれて子供を通し、色々な公民館行事や地域活動に参加するようになりました。運動会や海水浴等少しずつ地域の人達とも慣れて来ましたが、まだ親しく、とまでには至りませんでした。そんな中、公民館の指導員さんから、子供会の手伝いをしないか、とのお誘いがあり、地区子供会の行事の計画や企画等に参加させて頂きました。

以来、公民館での色々な講習会に参加させて頂き、初めは16ミリ映写機操作資格、次に地域リーダー研修会です。他の地域の参加者と共に、キャンプファイヤーの時の集団生活の楽しさに引き込む方法等々、それらは自分自身の成長のためにもどれほど役にたったかわかりません。他に広報編集の基本等も学

びました。

私は6年前東京に一時転勤になりましたが、公民館を中心とした地域活動の差、北籧石の素晴らしさを改めて感じました。それは年齢を越えた人々の触れ合いがあることです。50歳を少し越えたばかりの私は、地域の「大人達」には、まだ子供のように感じられていると思いますが、いつか「大人達」と共に活動したいと思っています。以前、地域の実力者の方をお招きし、「いい！放題」の会に出席させて頂いた折、「これからの高齢化社会に対し役に立つことは何か」、それは「若い人達と高齢者とのつながりである」と、話したことがありました。今でも地域の祭りでは、舞の笛を地域の古老に借り吹かせて頂き楽しんでおり、昨年の暮れの小学生、バドミントン混合ダブルス大会では、チームは初戦敗退でしたが、大会へ向けての公民館での毎日曜日の練習では、親子が活き活きと楽しんでいる様子を感じました。

これからは、年代を越えた全ての人達とどのように関わり合うことができるか、公民館はそのような「場」であって欲しい。

## 公民館に育てられて

五泉市 寺田 ユリ



私達婦人学級が利用している五泉市公民館は、総合会館の建物の中にあります。独立した

公民館は無いのですが、何十年もこのような環境に有ったので色々な市の施設を利用しながら年間計画を立て、毎月の学習を進めています。すべて自主運営をしているので、年度末に次の年度の計画を作成する時は知恵を出し合ったり、情報を集めたり、運営委員の班長は大変な心配りと努力が必要です。私は婦人学級生としての学習と、そこからの学習を深めるため独立した俳句会(さつき会)の二つに属しています。

まず学級で特に工夫していることは、講師による講義学習を七割、野外学習とか他施設を利用する学習を三割位と決めています。料理は勤労青少年ホームでやりますが、我が公民館長さんも大変ユニークな方で、無料講師を引き受けて下さって、スビード料理を披露してもらったりの親しさです。今年度の学習

目標は、「自然」と「健康」です。から、五月はラムサール条約で整備の進んだ佐潟での学習でした。新潟の南雲先生のご指導で観察小屋まで湯歩き、野鳥、植物、他の生物のことなどを学習しました。また十月はウォーキングでしたが、市内の公園めぐりで、爽やかな風の田んぼ道を早足で歩き、とても快い疲れでした。

学習場所の変更、内容案内書作成等々、公民館の職員との協力も本当に有難いことです。私達の学級の大きな特徴は、三月の閉級の時に学習記録を発行していることです。十号を迎えます。各班長の努力で年間の記録の総まとめを作り、ずい想、詩、俳句を盛り込んだ学級生の手作り的小冊子です。

講師にも、職員の方々にも、また友達にも、他の施設の人々にも助けられ、育てられて来た公民館学習だと思ふこの頃です。学習のためには独立した公民館は必要です。しかし今は、行政の力を借りながら充実した学習内容を目ざす活動も、大切な段階と思っています。



# 実践記録シリーズ(32)

## 生涯学習講座

### 「さんぽく未来塾」

#### 1町をまるごと教室にして、

#### みんなで未来を考えよう!

### 山北町教育委員会社会教育課



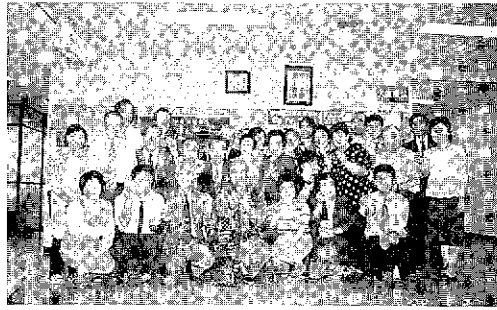
模擬議会で質問の塾生

一、はじめに

近年の地球環境問題をはじめとした様々な事象の解決策は、最終的には人間一人ひとりの努力に委ねられるものが多くある中で、山北町でもご他聞に漏れず、若者の町外流失を要因とし

た過疎化、高齢・少子化などの問題を抱え、その解決策には行政と町民が一体となった取り組みが、また地域の活性化のためには多面的な問題意識を持つことが望まれます。

2年目の今年には、受講希望者の中から企画運営委員を選任し、その委員会が中心となって学習計画の樹立と講座の運営にあたりました。



開講式 今年もみんなでガンバルゾー!!

9年度に開設された「さんぽく未来塾」では、塾生は今日的課題について学習し、急激に変化する社会に主体的に対応できる能力と判断力を養い、行政内部においては、各部署・関係機関との連携強化による生涯学習の推進を図り、終局的には町づくりに役立てようとするものです。塾の開設にあたっては、「守門村おこし大学」を手本とさせていただきます。指導はもとより相互訪問による交流を通じて多くを学ばせていただいております。

2、今年度の取組み  
講座終了の都度、事業の反省や塾生自身の反省や提案などで

### 「さんぽく未来塾」学習実績

回	期日・時間	学習主題・内容・方法等	講師名	三宮課 社会教育課	合計 研修室	定員 32	出席 35
1	6/27(土) 13:00-17:00	山北町の課題あれこれ ①課題グループ検討 ・工場団地住宅団地の有効活用 ・土山間遊歩道等整備事業と魅力ある集落づくり事業の推進 ・介護保険とエンゼルプランの対応 ・日本海東北自動車道の促進とその有効活用 ②問題意識 ・教育・文化の向上 ・生涯・生涯学習の整備 ・保健・医療・福祉の充実 ・子育て、財政改革と地方分権の対応 ③意見交換 ・「私の考える山北町、そして未来」 ④記念講演 ・「生きるための言葉」	自主学習 山北町長 坂根実	68	32	35	
2	9/26(土) 13:00-17:00	介護保険、内容と課題 ①介護保険 ・老人福祉の現状 ・介護保険制度 ・在宅介護支援センターについて ②介護保険 ・老人福祉施設見学会 ③生活環境の改善に向けて ④実践発表 ・Eメール活用としてのゴミの有効利用 ・守門村の環境対策の現状 ⑤講演 ・ダイオキシン物の警戒 ⑥守門村との交流会 ・ふるさとへの感謝交流会 ・タコつかし体験	町民福祉課 E長福館課長 村上権樹センター 若木次長 山北町宅介介護支援センター 「愛郷の星」	45	27	28	
3	10/10・11(祝・日) 13:00-18:00	悪化する生活環境を考える ①講演 ・生活環境の改善に向けて ②実践発表 ・Eメール活用としてのゴミの有効利用 ・守門村の環境対策の現状 ③講演 ・ダイオキシン物の警戒 ④守門村との交流会 ・ふるさとへの感謝交流会 ・タコつかし体験	町民福祉課 E長福館課長 E岡田宏実課長 守門村 新藤真男 守門村 住民課長	34	31	3	
4	10/24(土) 13:00-18:00	山北町の教育の未来像を語る ①講演 ・今後の教育のあり方 ・地域に根ざした教育 ②実践発表 ・「さくら」発表	学校教育課 長岡小学校 大滝教頭先生 牛越小学校 津辺校長先生	29	22	7	
5	11/3・4(祝・水) 8:00-22:00	生涯学習推進 ①情報交換 ・生涯学習の現状 ②施設見学会及び業務概要の学習 ③聴講体験 ・町づくりとボランティアアフォーラム ④発表 ・「さくら」発表	ちば 眞氏プラザ 野田先生 ちば 眞氏プラザ 野田先生 野田先生 野田先生	17	15	2	
6	12/6(日) 13:00-17:00	感謝でつながる歩む ①模範講演 ②講演 ・我がまちの心 ③閉講式 ・修了證書交付式 ・修了式	一般質問 木林 眞子塾生ほか 5人 新潟市 議会議員 池田一博 山北町長 坂根実	22	19	3	
合計				225	146	89	

住み良い町づくりと、自身の生活向上の一助となることを狙いに、ふりかえりシートを提出していただき、塾生と行政各分野に配布して活用すると共に、今年度の計画の参考にしています。最終的には、一年間の学習成果を町づくりに活かすことを目的に、塾生の代表6人があらゆる行政分野にわたって模範議会一般質問を行い、自身が町を思う心や意見が行政に直に届く手ごたえを実感すると共に、地方分権時代の社会変化に対応するには町民自らが発想し、実践することが重要であることを改めて

めて学び、夢の広がりを感ぜようです。  
三、おわりに  
講座参加者のほとんどは中高年の方々ですが、今まで家庭と職場の往復しかなかったという主婦が参加してよかったです、もっと勉強したいから次回も来る！と張り切る姿、誘った友達が喜んでくれて安心したなど、確かな「学びの輪」の広がりが感じられます。  
今後とも、誰でも参加できる開かれた講座を展開したいものです。(生涯教育係長 斎藤 寿昭)

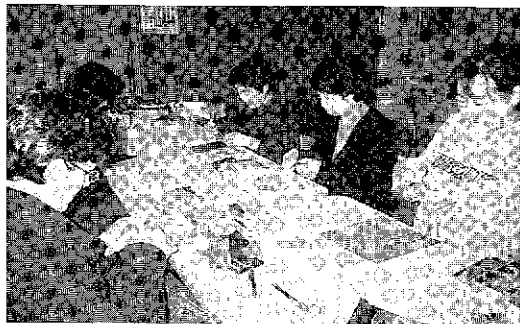
# サークル交流

### 和紙で描く……

#### 栃尾ちぎり絵の会

かつて栃尾の産物のひとつでもあった和紙。今ではほとんど作られなくなってしまいました。が、和紙には温もりが感じられます。そんな和紙を手でちぎり、草花・野菜・風景など自由に表現するのが「ちぎり絵」です。

公民館「ギャラリー」とちぎり絵の会がきっかけで、栃尾ちぎり絵の会が生まれました。昼間の活動がほとんどですが、月二回水曜の夜、公民館がある



市の施設を利用しての自主運営も行っています。見附や長岡で英語指導助手をしているカナダ人姉妹も「和紙が大好き！」と雪道も苦にせず参加してくれました。ちぎり絵を通して自然を見る目が養われ、和紙の持つやさしさが、年齢・国籍・障害などのさまざまな垣根を取り払ってくれることは大きな強みです。普段は色紙や葉書で製作していますが、市文化祭が近づくと大きな作品にも挑戦—ひまわりなど花の群生を共同で作るの、賑やかな光景が展開され、笑いの絶えないサークルです。

(栃尾ちぎり絵の会)

代表 星野 紀子 (記)

#### 活き活き健康登山

#### 『山好会』

平成十年四月にこの会が設立されました。名前の如く山が大好きな人達の会ということで、本格的な山登りではなく、比較的軽装で散歩程度の登山を目標にし、計画立案・参加者募集・案内・実行という形でバスを借りて出発致します。総員七十一名という大所帯で、メンバーは変わりますが毎回半数近い人達



が参加しています。登頂した山々は次の通りです。

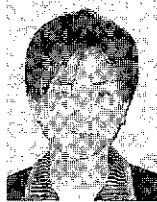
護摩堂山・大蔵山・米山・平標山・五頭山・榊形山・弥彦山など十山です。守門岳や浅草岳も計画しましたが、七・八月頃の長雨で土砂崩れ等もあり断念せざるを得ませんでした。今年是非登ってみたいと思っております。頂上を極めた時の爽快さは何よりです。が、天候との関係が「玉に傷」というところでしょうか。平均年齢四六歳、女性が六五%です。一年間の反省会も昨年の暮れに総会を兼ねて行いました。皆さん活き活きしております。今後登山についての勉強会も計画しております。

(田上町公民館 社会教育指導員 山本 孜記)

#### 三条市本成寺公民館

主事 大谷淳一 さん

昨年四月に公民館に異動になったニューフェイスです。只今若き真盛りの二十五歳。しかし、もう既に二児の良きパパなのであった。公民館に来て十ヶ月が経過。さて彼の活躍ぶりやいかに！実年教室ではお年寄りにあくまで優しく、少年教育では子供達に頼られ、体育事業では、



メンバー足りないのと、喜んで助けて人を買って出る。

## 素顔拝見

#### 清里村教育委員会

主任 井田義之 さん

「イダちゃん、ここ、もうちょっと何とかならんのか？」  
「うーん、だあすけさあ。考えただけどさあ……」  
小学生からお年寄りまで「イダちゃん」の愛称で親しまれている彼は、自然相手の事業が得意のアウトドア派である。

毎年七月下旬に行われる「村民登山」では、清里マウンストラブの面々と事業を立ち上げ、自らも白馬岳や燧ヶ岳に登る。「来年は安達太良山に行くんだ」と意気盛んである。



小学生を対象とする「アドベンチャー教室」では、米と味噌だけ持って山へ行き、他の食材は現地で調達させるといふキャンプを行った。「生きる力」を育む事業として、保護者にも好評だった。

二人の愛娘の父親として家族思いの「イダちゃん」。今日も「だあすけさあ。」という元気な声が響いている。

(清里村教育委員会 派遣社教主事 國元 清光記)

とにかくじっとしているのが苦手のようで、豆に良く動く。保健課で基本健診を五年間担当しただけあって人との交流は得意のようだ。利用者から、若い人がいると公民館が明るくなるとの声を聞く。公民館冬の時代の昨今、青年層を引きつけるには若い力が絶対必要。前例に拘ったり失敗を恐れることはない。新しいことにどんどん挑戦し、公民館を自分のカラーに染めてほしい。地域と人への愛情を持って。頑張れ！淳ちゃん。

(三条市本成寺公民館 鶴巻 久雄 (記))

恵贈資料紹介

「翔炎」

十日町青年学級50周年記念誌

十日町青年学級開設50周年記念事業  
実行委員会



青春  
若者よ 遠い仲間たち  
よ夜になつたら確かめ  
に來い

この場所であんなが  
川くたつて明日を語り この場  
所から みんなが 炎となつて  
旅立ったことを雪国は今も春だ  
とびらの詩「青春」は、標題  
「翔炎」の命題を語り、青級の  
50周年を語り、かつ青級生たち

恵贈資料紹介

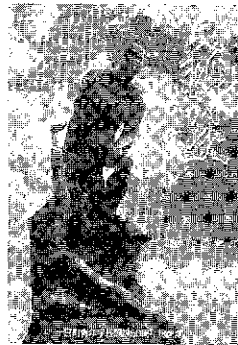
記録集「公民館とコミュニティの連環」

第26回柏崎市公民館研究大会兼  
第25回柏崎市コミュニティづくり研究集会

柏崎市公民館連絡協議会

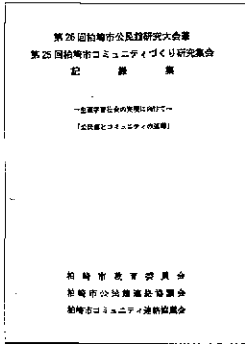
たまたま、担当の品田副理事  
さんからこの情報を得て、私ど  
もの実践事例集の中でも中越編

一単独市で、このような内容の  
濃い、しかも現代の課題をメー  
ンに据えての研究大会を開催さ  
れた柏崎市公民館関係者に深甚  
の敬意を表したいと思ひます。  
やりつ放し、しゃべりつ放し  
の多いこの頃、テープ起こしか  
らコピー校正に至るまで、丹念  
に根気強く記録誌として編集・  
発行されたことにも、大きな驚  
きを感じました。



の生活を語る感銘深い詩で、直  
に感動が伝わって参ります。  
10年毎に刻む、あの頃、この

頃の思い出、社会情勢と対比し  
ながら青級の様子の記述、そし  
て資料としてのあゆみ、青春ブ  
レイバックアルバム、最後に部  
会長からの一言での締め、内容  
構成ともにはすばらしいものを感  
じさせてくれます。企画・編集  
されたスタッフの方々に、最大  
の敬意と大きな拍手を送りたい  
と思ひます。青級の今後のご発  
展を祈りながら……。



とくに、私が目を引かれたの  
は、北条地区公民館の実践事例  
の課題」で、早速、月報三月号  
実践シリーズの欄で採り上げ、  
原稿執筆依頼したところです。  
来年度の研究大会には、ぜひ、  
取材に参りたいと思ひます。

平成11年3月の催物ご案内

【春の特別展】 ヤン・ソバック博士の恐竜展  
平成11年3月20日(土)～平成11年4月4日(日)  
この特別展では、恐竜が生じた頃の中世代の世界を、イギリスの自然史博  
物館の動物学者ヤン・ソバック博士の描いた美しく清らかな恐竜画を使って紹介  
します。これらの恐竜画には、恐竜の生きた時代の自然環境も丹念に書き込まれて  
います。  
来館者の皆様に、恐竜画に描かれた中世代の世界にひたり、恐竜やその時代の  
探検、生物の進化について学んでいただくことを目的としています。  
【進化についての講演会「恐竜は生きている」】  
講師 長谷川徹和氏(群馬県立自然史博物館長)  
日時 平成11年3月21日(日)午後1時30分から午後3時30分  
定員 100名  
【発電飛行実験「翼電を飛ばそう!」】  
講師 卯田 強氏(新潟大学理学部自然環境科学科講師)  
日時 平成11年3月28日(日)午後1時30分から午後3時30分  
定員 100名  
○ ☆プラネタリウム春番組☆ 平成11年3月7日(日)～平成11年6月6日(日)  
『ぼくらの地球探検隊part2～生命の星・地球を救え!』  
内容 アノメによる物語のなかで、美しい帯の星座や星空を紹介し  
良太、裕介、真奈美の3人は、化石を探しに山奥の洞窟に出かけます。  
3人がそこで見たものは…  
観覧料 入館券を含めて、大人710円、小・中学生410円、幼児は無料ですが観覧  
券が必要です。  
※3月2日(火)から3月6日(土)まで、保守点検のためプラネタリウムの  
投影は、お休みさせていただきます。  
お問い合わせ先  
☎ (025)283-3331  
FAX (025)283-3336  
Eメール nsmuseum@bsnnet.co.jp  
ホームページアドレス http://www.lalnet.gr.jp/nsm/index.html  
〒950-0941  
新潟市女池2010-15  
新潟県立自然科学館  
3月の休館日は  
1日(月)、8日(月)、15日(月)、23日(火)、29日(月)です。

あ と が き

◇凍結した事務所玄関前、危う  
く転落しそうになり踏ん張った  
瞬間右ふくらはぎに痛みが走  
り、ダウン、服薬した薬の副作  
用もあつたりして絶不調、この

た。

◇特集「公民館利用者の声」で  
は、それぞれの立場で生の声を  
お聞かせいただき日々感謝のみ  
です。(鈴木 記)

表紙解説  
M31アンドロメダ 銀河

誰もが一度は聞いたこと  
のある天体。でも見たこと  
のない人がほとんど、清里  
村の「星のふるさと館」で  
肉眼で見つけることができ  
ます。  
(清里村公民館)

発行所 新潟県公民館連合会  
〒951-8053  
【新潟市川端町2-9・県林業会館内】  
【TEL・FAX (025)224-6073】  
発行人 会長 今井昭友  
編集人 事務局長 鈴木友夫  
【定価1部150円 年共1,800円】